

平成 28 年度第 6 回（12 月）定例会

一 般 質 問 通 告 書

開始予定時間 12 月 12 日(月) 午前 9 時 30 分

	質 問 者	質 問 内 容
1	 <p>議席番号 8 番 諸橋 和史 議員 〈一問一答〉</p>	<ol style="list-style-type: none">1. 出雲崎宝もの新発見事業について2. 町農業「米・梅」について
2	 <p>議席番号 9 番 仙海 直樹 議員 〈一問一答〉</p>	<ol style="list-style-type: none">1. 川西地域の農地について2. 街なみの活性化について

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 (具 体 的 な 内 容)
議席番号 8 番 諸橋 和史 議員 〈一問一答方式〉	<p>1. 出雲崎宝もの新発見事業について</p> <p>出雲崎宝もの新発見事業 (H23~H25) が行われ、一部が展示されたが、いまだに今後の利活用が見えてこない。今後どうするのか。また、観光と共に利用する考えはないのか。</p> <p>2. 町農業「米・梅」について</p> <p>(1) 出雲崎まるごとオーナー制度ができ、釜谷梅、汐風米等の一定の成果が出ているが、在来の梅の多くが見捨てられている。町には美味しい米、梅があり、イベント等での販売またはおにぎり等をつくってはどうか。</p> <p>(2) 近年、町内の各地に鳥獣被害が多く見られる。特にイノシシ。町の対策の考えはどうか。5～6年前はなかったと思う。電気牧柵等の補助の考えはないか。</p> <p>(3) 2017年生産目標(全国) 8万t減の735万t。毎年8万tずつ減っている。</p> <p>1. 荒地対策 町は町外者所有を把握できているか。</p> <p>2. 基盤整備 古い暗渠の対策、整備していない地区について、今後どうするのか。</p> <p>3. 減反について 今後増していくと思われる。次世代に繋げる農業の考えを伺う。</p>

質 問 者	質 問 項 目 及 び 要 旨 (具 体 的 な 内 容)
議席番号 9 番 仙海 直樹 議員 (一問一答方式)	<p>1. 川西地域の農地について</p> <p>(1) 平成 28 年の 6 月の定例会で、請願第 1 号川西地域の農業振興に関する請願書が出され、平成 28 年 9 月の定例会で採決された結果、反対多数で不採択となった。このことについて町長はどのように考えるか伺う。</p> <p>(2) 過去に川東団地は、小木地域の方向に伸びていく第 3 期分譲の構想があったと記憶している。このために、6 月の定例会で出された請願第 1 号の農地は、平成元年に農業振興地域の整備に関する法律から外してあると認識しているが、どのような経緯で現在に至っているか伺う。</p> <p>(3) 今後、町として住宅団地の造成や、老朽化した町営住宅の建て替え等を進めていくと考えられるが、町はこの農地をどのような方向で考えているか伺う。住宅団地の造成や町営住宅建設の候補地として考えられるか。</p> <p>2. 街なみの活性化について</p> <p>(1) 町は海岸部の妻入りの街並みの保存や地域の活性化を図るために、景観形成重点地区を特区として、住宅修景の促進や空き家を活用した楽市空間の整備を行うとしているがどのようなものか伺う。</p> <p>(2) この度、町が寄附を受け解体工事を行った尼瀬 3 区の土地や、天領の里から街なみの中に入る諏訪本町地内の小路の脇にある土地等、これらを活用して天領の里から街なみの中に観光客が入ってくる仕組みを作らなければならないと考えるが、町長の考えを伺う。</p>